

08/17・日本実質GDP (4-6月) 0.4%減、年率マイナス1.6% 3期ぶりマイナス<1>

消費 (▲0.8) と輸出 (▲4.4) 低迷 7-9月は官民プラス予測

⇒ポイント解説あります

08/18・NY株3日続伸67ドル高 (17日) 住宅指数が改善、9年9ヶ月ぶり高水準

08/19・日本貿易赤字4ヶ月連続、7月2680億円 (前年同月比7割減) 原油安で輸入額減
ギリシャ、国内14地方空港を民営化 独企業に運営権売却

08/20・米連邦公開市場委員会 (FOMC 7月28、29日) 議事要旨公開

利上げ時期巡り積極論と慎重論が交錯 個人消費の勢い、中国減速を懸念

- ・欧州安定メカニズム (ESM) 理事会がギリシャ支援を承認 まず130億ユーロ
- ・NY株、半年ぶり安値 (19日) 原油急落、終値40ドル台
- ・訪日客1105万人 (1-7月) 前年同期比47%増 中国・アジアから急増 <2>
中国が2倍増の275万人で首位 2位は42%増の韓国 1月数次ビザ発給要件緩和が背景
- ・新興国通貨板挟み ベトナムは安値誘導も他国は動けず <3>
米利上げ控え資金流出 人民元切り下げ 振るわぬ自国経済
- ・韓国企業、先行きに暗雲 造船など業績悪化 海外需要伸び悩みで

08/21・NY株、10カ月ぶり安値 358ドル安、欧州株下げに連鎖 日経平均2万円割れ

甘利経済財政相「中国発の世界同時株安」麻生財務相「中国が大きな要素」

- ・ギリシャ、チプラス首相が辞表 反対勢力排除へ総選挙 敗北なら支援に影響
- ・北朝鮮「準戦時体制」へ 金第一書記、対韓国で指示
- ・ブラジル大統領「財政再建へ歳出削減」 (日経インタビュー) 資金流出回避を優先

08/22・NY株、4年ぶり下げ幅530ドル安 (21日) 原油一時40ドル割れ <4>

週間下げ幅1017ドル、リーマンショック以来 円、一時121円台

- ・米石油掘削設備 (リグ) が5週連続増加 大半の鉱区で採算割れの可能性
- ・メドベージェフロシア首相が択捉島訪問 岸田外相の訪ロ先送り

08/23・板門店で南北会談 北朝鮮から21日に提案 高官出席、緊張緩和探る

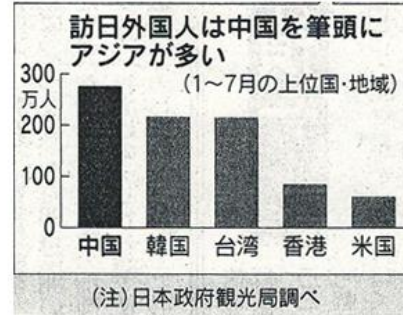
<1>

4～6月期のGDP増減率の内訳

(カッコ内は1～3月期、前期比%、民間在庫はGDP伸び率にどれだけ影響したかを示す寄与度、▲は減)

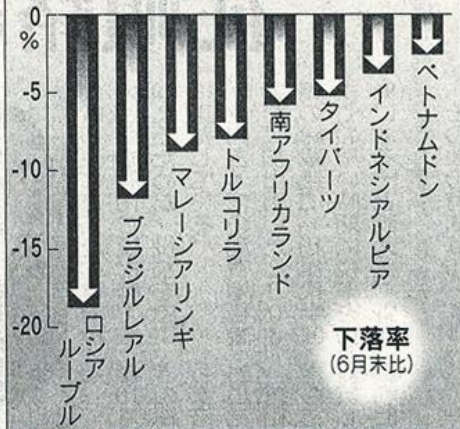
	実質	名目
GDP	▲0.4(1.1)	0.0(2.2)
(年率換算)	▲1.6(4.5)	0.1(9.0)
個人消費	▲0.8(0.3)	▲0.5(▲0.1)
住宅投資	1.9(1.7)	1.8(2.0)
設備投資	▲0.1(2.8)	0.2(2.9)
民間在庫	0.1(0.5)	0.2(0.4)
政府消費	0.4(0.3)	▲0.4(0.6)
公共投資	2.6(▲1.2)	2.8(▲1.1)
輸出	▲4.4(1.6)	▲3.3(▲0.4)
輸入	▲2.6(1.8)	▲3.0(▲6.4)

<2>



<3>

新興国通貨は米利上げ観測が強まった6月以降、大幅に下落した



<4>

